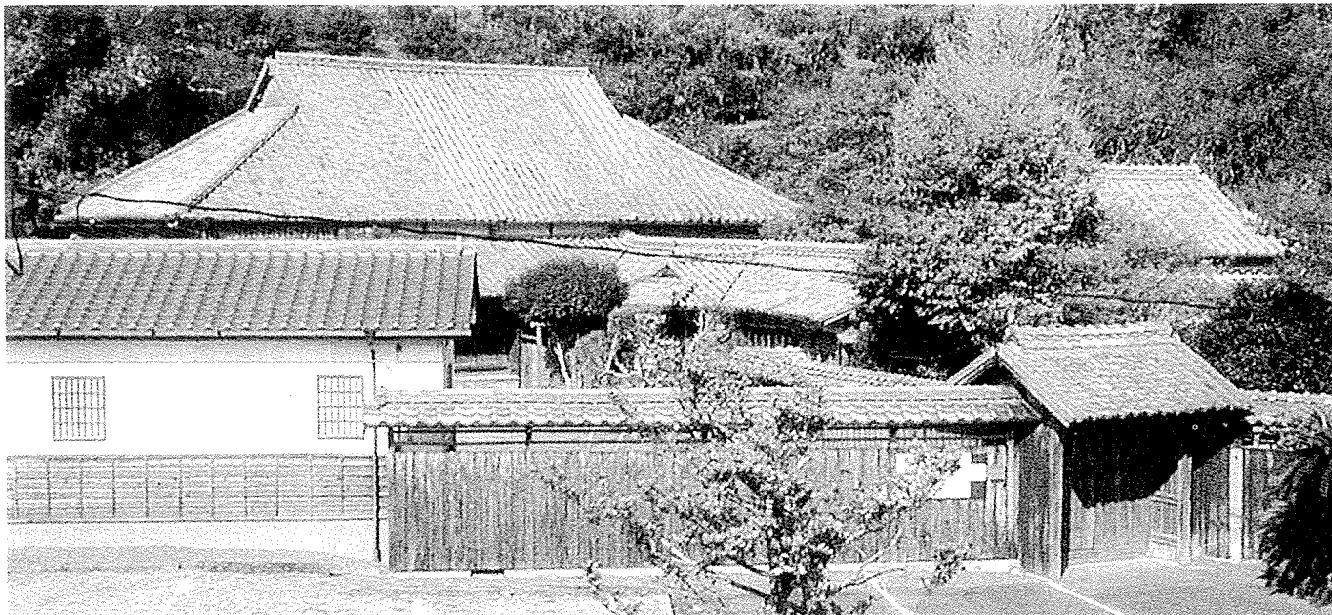


はと  
みね  
**鳩の峯**

2006年(平成18年)12月15日

第2号



旧庄屋 上田家

江戸期の高浜村は、大・小の火災が頻発しておりました。特に文化十一年（一八一四）七月三十日には、中向一帯一五〇軒が一夜にして焼失するという大火がありました。

旧庄屋上田家もその時類焼し、再建されたものです。一九一年の歳月が経つております。

その威容をいまだに留めている上田家は、昨年建物登録文化財国指定を受け、我が町が誇る国の文化遺産となつた訳です。

江戸期の庄屋家が昔そのままの形で現存していることは、当時の天草を知る上にも極めて貴重な存在であります。かつて庄屋は、村役をこの屋敷に呼び、代官所のお達しを伝え、村法（村政）を協議した大広間や、年中諸行事が幾世代も受けられたと伝え聞く、土間や庭などそのままです。また『龜木（雜木）にて家作り致すべし』お上のお達しに従い、天井に松材の梁、桁を横たえ、遠い昔を今ここに再現しております。

文化十二年二月三日の「上田宜珍日記」に「本家今日より新立仕掛け、木引ども、材木出し人夫一八〇人あまり」とあります。仕事始めの壯観な様子が想像できます。

ちなみに敷地面積千坪（三、三〇〇m<sup>2</sup>）、建坪一二〇坪（三九六m<sup>2</sup>）、本家のみ、右側客室は後日の建物です。

## 各部会の活動内容および紹介

住民主体で、活発な地域づくりについての協議・運営および地域の課題の解決に向けて取り組んでいくとともに、目的を達成するため次の4部会を設ける。

部会および会員	活動内容
<b>自治会活動部会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地区内の住民意見の集約およびアンケート調査</li> <li>●自主防災整備活動</li> <li>●行事などへ参加呼びかけ</li> <li>●ゴミ減量・分別収集</li> <li>●環境保全事業</li> <li>●公害対策事業</li> <li>●防犯事業</li> <li>●交通安全対策事業</li> </ul>
<b>公民館活動部会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地区内一斉清掃事業</li> <li>●社会教育の振興</li> <li>●男女共同参画の推進</li> <li>●子ども会活動推進事業</li> <li>●文化財・郷土芸能の保存伝承</li> <li>●青少年育成事業と人権学習</li> <li>●その他公民館活動に関する事業</li> </ul>
<b>健康福祉部会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者福祉事業</li> <li>●障害者福祉事業</li> <li>●スポーツ活動事業</li> <li>●福祉ネットワーク事業</li> <li>●子育て支援事業</li> <li>●健康づくり推進事業</li> <li>●その他健康福祉に関する事業</li> </ul>
<b>地域づくり部会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域産業の振興</li> <li>●まちづくり活動との連携</li> <li>●イベントの企画・実施</li> <li>●その他地域づくりに関する事業</li> </ul>

### 健康福祉部会より

活動内容は、敬老会協力などのおもに福祉活動です。敬老会では手作りの出し物をと準備を進めました。台風十三号の影響で中止となり残念でした。福祉事業の一環として今年度は、独居老人の方に子どもたちと一緒に花をとどけます。

公民館は社会教育法で定まった機関であり、地域振興会は住民自治体制による自治組織です。「地域づくり」の目的は同じです。合併後はこれまで公民館が運営してきた行事を運営します。



十五社ゴミステーション



花づくり

### 自治会活動部会より

地域づくり部会は豊かで住みよい街づくりを目指し地域の活性化のため、色々な現状課題に取り組んでいかなければなりません。快適な地域づくりをみんなで考え提案改善し一人ひとりの参加が実現可能です。先日の“花づくり運動”には多くの方々にご協力いただき感謝申し上げます。

住民主体の地域づくりのため行政と地域の連携に努める。今回は分別収集の様子を紹介します。

### 地域づくり部会より

地域づくり部会は豊かで住みよい街づくりを目指し地域の活性化のため、色々な現状課題に取り組んでいかなければなりません。快適な地域づくりをみんなで考え提案改善し一人ひとりの参加が実現可能です。先日の“花づくり運動”には多くの方々にご協力いただき感謝申し上げます。

## 平成18年度 行事計画

11月	19日 25日 29日	地区グラウンドゴルフ大会 花配布 市長訪問座談会
12月	2日 15日	史跡巡り 鳩の峯広報誌発行
1月	4日	おね火とぜんざい会 成人式
3月	15日	鳩の峯広報誌発行 自主防災会避難訓練

九月十日、秋晴れのなか収穫に感謝し、五穀豊饒を祈る高浜八幡宮、秋の例大祭が行われました。高浜地区振興会による子供神輿も参加し、近来にない大勢の見物人で道中も終日賑わっていました。

また、前日の熊日新聞を見て本渡からこの祭りの写真を撮りに来ていた人がいました。

## 高浜八幡宮 秋季例大祭

行事

「高浜の各神社（約6km）を一日で練り歩く珍しい祭り」と話され、「ただ、行列関係者の中に頭にタオルを巻いたり、私服の人が目に付いたのが残念で、祭りの衣装が揃つては」と。しかし、「春には写真仲間を連れて、また見に来たい」と話されていました。

ところで、少子化の影響で太鼓踊りの小学生（中向地区）がいなく、代わって経験者の夏一幸さん、大脇権悟さんに奮起していました。



玉入れ合戦

第三十六回  
**高浜地区体育祭**

去る十月八日（日）、恒例の地区体育祭が秋空の下開催されました。今年は二十七種目中二種目が新たに復活し、老いも若きも各組の代表として奮起していました。

また、一方で少子化・過疎化の影響がある迫におきましては、棄権種目が多く見受けられ運営上の問題点が浮き彫りにされ中止の声も聞かれましたが、小学校との合同で存続される旨が一番望ましいのではないかでしょうか。体育祭は、元気のバロメーターです。

者の中に頭にタオルを巻いたり、私服の人が目に付いたのが残念で、祭りの衣装が揃つては」と。しかし、「春には写真仲間を連れて、また見に来たい」と話されていました。

ところでもつと盛り上げていきたいもので

この祭りを再登板をお願いしました。

今後も、皆様の多数の参列を期待し、古くからの伝統行事である

この祭りを再登板をお願いしました。

入所者、家族、職員と笑顔あふれる楽しいひとときでした。

九月十八日の敬老の日、特別養護老人ホーム春光苑で、敬老会が開催され、じやばつてん池田さんの司会により職員がチームごとに踊りを披露しました。

入所者、家族、職員と笑顔あふれる楽しいひとときでした。

第十七回高浜地区グラウンドゴルフ大会

団体の部	個人の部
優勝 諏訪 Aチーム	優勝 尾下秀高
準優勝 諏訪 Cチーム	準優勝 松岡種壽
3位 諏訪 Bチーム	3位 山崎庄二郎
	4位 中田政広
	5位 田中一人

1,681人が競技

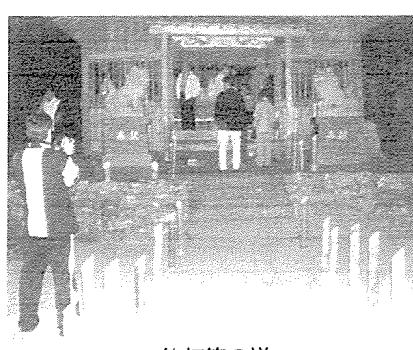
な昔話に花が咲きました。

そして竹に写る百十本の炎とともに夜もくれて、参拝に来られた人達も竹の中でゆれる小さな炎にしばし足を止め、見入つては『よかな』と感動した秋葉神社の（ごや）の夜でした。

秋葉神社、通称『あぱさま』の護夜が十月二十八日に行われました。上河内の奥まつたところにひつそりとたたずむ神社の秋葉社がある。秋葉様は昔より火の神様といわれ神様が居ないので一晩中寝ないで火の番をするそれが（ごや）の行事でした。

近年寂しい護夜でしたので、今回どうにかして『あぱさま』の護夜を盛り上げようと百十

本の竹灯籠に明かりを灯し、その雰囲気のなか護夜をいかに代々守りついできたか色々



竹灯籠の道

## 「まちづくり地区座談会」

安田公寛市長講演

地域住民約八十人が参加した「まちづくり地区座談会」が十一月二十九日勤労者体育館であり、市長講演がありま

した。

講演では地域の自立的重要性が話され、また、「日本の宝島『天草』の創造」の基本方針の中から①第一次産業の振興、②交流人口の増加に関しての具体的な説明がありました。講演後参加者の意見交換がもたれ、地域に密着し



## Let's Study

### part II

年末も近づき、そろそろ大掃除を始めるご家庭も多いのではないでしょうか。

西天草クリーンセンターへ持ち込みは、12月30日の午前中までとなっています。毎年、年末は大変込み合いますので、直接持ち込む方は、余裕をもって早めに持ち込むことをお勧めします。

料金は50kgまで一律250円、50kgを超える場合は10kg毎に50円加算されていきます。ちなみに、資源ごみは「きれいな状態で分別していると料金はかかりません」。

また、今年最後の燃やせるごみの収集日は、高浜南→28日(木)、高浜北→29日(金)となりますので、忘れないように出しましょう。年明けは、1月4日から平常どおりです。

地区座談会で提案された草刈り(西平線)は、早速シルバーボランティア・企業ボランティアによって行われています。草刈り以外の提案事項の経過・報告も、今後努めて行なっていきたいと思います。



### 花のプレゼント

## 135世帯の 一人暮らしの老人宅へ

高浜小学校、子供会からの花のプレゼントです。子どもたちが一所懸命育てた花を、お年寄りにプレゼントして喜んでもらいました。

の存続・草刈など)点や、交流人口増加について、職員の方に関する意見が出ました。質問に対する回答は、市長・担当部長より説明等がありました。

初の住民と市長との座談会は「日本の宝島天草」を考えるいい機会でした。

五十年近く生きてきて、何年も「一日終了」と床に入るのが日課になっていたものだつた。そして、暇をみて魚釣りに行き心地よい疲れで、ホツとして熟睡したものだつたが、最近、その暇を見つけることができない状況になつていて。

現世は修行だ

五十年近く生きてきて、何年も「一日終了」と床に入るのが日課になっていたものだつた。そして、暇をみて魚釣りに行き心地よい疲れで、ホツとして熟睡したものだつたが、最近、その暇を見つけることができない状況になつていて。

今まで諸先輩も、この道を歩いていたのだなと思うと頭が下がる。特に新市に合併になって、高浜の方向付けの一員を担っているんだと、否応無く感じさせられる。



## 福祉車両でお出迎え

健康上の理由または足腰に不安のある方のために送迎用の福祉車両を購入されました(ただし、送迎は月曜に限るそうです)。

早いもので今年も終ろうとしてます。公報鳩の峯も一回目、ありがたいことである。スタッフの協力のお陰だと感謝することばかりである。

私は広報のチームワークが素晴らしい! 来年もこの調子でと誓う、師走の今日である。

次世代により良きものを残せるように皆さんボチボチ頑張つていきましょう。私も修行させてもらいます。

K・Nさん(男性)

なつていると感じている。